第69期
中間報告書

平成29年10月１日～平成30年３月31日

株式会社 トーカン

証券コード：7648

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第69期中間報告書（平成29年10月1日から平成30年3月31日まで）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第２四半期連結累計期間の食品流通業界を取り巻く環境は、天候不順による野菜価格の高騰などが消費に影響し、消費者の節約志向が継続していることによる価格競争の激化に加え、業種・業態の垣根を越えた競争の激化により引き続き厳しい状況にあります。また、人手不足が深刻化し人件費や物流費が増加する中、各社が業務の一部を機械化するなど省人化に向けた取り組みを進めております。コンビニエンスストアにおいても24時間営業見直しを検討するための実験が始まるなど、対応策を講じる企業が相次いでいる状況にあります。

このような状況の下、当社は平成27年10月よりスタートした中期経営計画の方針である『お取引先様に最も信頼される“革新的なスーパー・リージョナル・ホールセラー”を目指す』をスローガンに、“成長戦略”“体質強化”“成長を支える人材･組織”の３つの中期戦略を推進しており、中期経営計画の最終年度となる当期については『“Try for Next”～次なる成長に向けて戦略完遂～』を基本方針として活動しております。当期は新たな部門として「事業開発推進室」と「営業サポート本部」を設置しており、「事業開発推進室」では新たな事業の検討及び具現化に向けた活動を、「営業サポート本部」では最新ＩＴを活用した機能の高度化をそれぞれ進めております。

当第２四半期連結累計期間の業績は、ＣＶＳにおける主力得意先との前期３月からの商流・物流統合の影響に加え、外食･加工ベンダーにおける物流費の増加により、売上高は746億35百万円（前年同期比10.3％減）、営業利益は2億34百万円（同53.9％減）、経常利益は5億10百万円（同34.7％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億45百万円（同37.3％減）となりました。

今後の食品流通業界におきましては、国内人口の減少、少子・高齢化等により市場規模の拡大が見込めない中、生活者の満足を得るため、お取引先様のニーズはますます多様化・複雑化しております。こうした中で、お取引先様の要望や期待に応えていくためには、革新的な発想を持ち、新たな「事」を見つけ、チャレンジし続けることが必要だと考えております。

このような環境の中、当社は『お取引先様に最も信頼される“革新的なスーパー・リージョナル・ホールセラー”を目指す』を中期方針とし、“成長戦略”“体質強化”“成長を支える人材・組織”の３つの中期戦略について、引続き推進してまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年6月

代表取締役
執行役員社長　永津 嘉人

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目＼期別	当第2四半期（平成30年３月31日現在）	前第2四半期（平成29年３月31日現在）	前期（平成29年９月30日現在）
資産の部			
流動資産	**34,210**	**29,399**	**37,926**
現金及び預金	7,804	5,559	10,048
受取手形及び売掛金	18,176	15,772	18,188
商品及び製品	3,333	3,188	3,537
原材料及び貯蔵品	369	411	423
未収入金	4,203	4,122	4,999
その他	323	346	728
貸倒引当金	△0	△0	―
固定資産	**21,107**	**20,499**	**20,296**
有形固定資産	**8,338**	**9,035**	**7,991**
建物及び構築物（純額）	2,995	3,699	2,935
土地	4,240	4,287	4,240
その他（純額）	1,103	1,048	815
無形固定資産	**179**	**232**	**188**
投資その他の資産	**12,590**	**11,231**	**12,116**
投資有価証券	8,993	7,553	8,462
退職給付に係る資産	109	35	119
その他（純額）	3,492	3,648	3,539
貸倒引当金	△5	△5	△5
資産合計	**55,318**	**49,899**	**58,222**

（注）１．記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
２．当連結会計年度より、会計方針の変更を行っており、前第2四半期及び前期の数値につきましては、遡及適用した数値で表示しております。

（単位：百万円）

科目＼期別	当第2四半期（平成30年３月31日現在）	前第2四半期（平成29年３月31日現在）	前期（平成29年９月30日現在）
負債の部			
流動負債	**31,516**	**26,638**	**34,769**
支払手形及び買掛金	27,930	22,649	31,114
未払法人税等	185	222	0
賞与引当金	271	248	321
役員賞与引当金	5	11	10
その他	3,123	3,506	3,323
固定負債	**2,761**	**2,647**	**2,629**
役員退職慰労引当金	5	5	5
退職給付に係る負債	―	13	15
資産除去債務	406	517	402
その他	2,349	2,111	2,205
負債合計	**34,277**	**29,286**	**37,398**
純資産の部			
株主資本	**17,058**	**17,606**	**17,174**
資本金	1,243	1,243	1,243
資本剰余金	1,132	1,132	1,132
利益剰余金	17,583	17,629	17,322
自己株式	△2,901	△2,398	△2,524
その他の包括利益累計額	**3,936**	**2,962**	**3,606**
その他有価証券評価差額金	3,826	2,880	3,472
退職給付に係る調整累計額	109	81	134
非支配株主持分	**46**	**44**	**42**
純資産合計	**21,041**	**20,613**	**20,823**
負債純資産合計	**55,318**	**49,899**	**58,222**

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科目＼期別	当第2四半期（平成29年10月1日から平成30年3月31日まで）	前第2四半期（平成28年10月1日から平成29年3月31日まで）	前期（平成28年10月1日から平成29年9月30日まで）
売上高	**74,635**	**83,189**	**159,919**
売上原価	**67,690**	**75,478**	**145,630**
売上総利益	**6,944**	**7,710**	**14,289**
販売費及び一般管理費	**6,709**	**7,201**	**13,865**
営業利益	**234**	**509**	**424**
営業外収益	**328**	**327**	**677**
受取利息	6	7	14
受取配当金	58	75	147
受取地代家賃	96	76	153
不動産賃貸料	73	74	147
その他	92	93	213
営業外費用	**52**	**55**	**110**
支払利息	2	2	6
不動産賃貸費用	37	40	79
売電費用	11	11	22
その他	1	1	1
経常利益	**510**	**781**	**991**
特別利益	**15**	**15**	**50**
固定資産売却益	0	0	0
投資有価証券売却益	3	15	15
関係会社清算益	—	—	24
固定資産受贈益	11	—	6
その他	—	—	4
特別損失	**15**	**11**	**583**
固定資産売却損	0	0	91
固定資産除却損	15	11	13
減損損失	—	—	312
子会社株式売却損	—	—	131
その他	—	—	33
税金等調整前四半期（当期）純利益	**510**	**784**	**458**
法人税、住民税及び事業税	**154**	**165**	**131**
法人税等調整額	**5**	**63**	**△23**
四半期（当期）純利益	**349**	**554**	**350**
非支配株主に帰属する四半期（当期）純利益	**3**	**3**	**1**
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	**345**	**551**	**349**

（注）1．記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
2．当連結会計年度より、会計方針の変更を行っており、前第2四半期及び前期の数値につきましては、遡及適用した数値で表示しております。

◇売上高
ＣＶＳにおける主力得意先との前期３月からの商流・物流統合の影響に加え、外食・加工ベンダーにおける物流費の増加により売上高は前年同期比10.3%の減収となりました。

◇経常利益
経常利益は前年同期比34.7%の減益となりました。

◇親会社株主に帰属する四半期純利益
親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比37.3%の減益となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

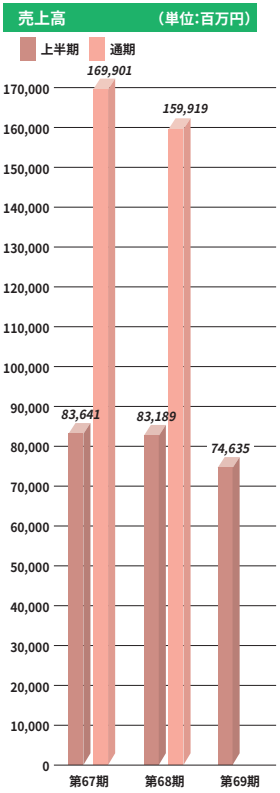
科目＼期別	当第2四半期（平成29年10月1日から平成30年3月31日まで）	前第2四半期（平成28年10月1日から平成29年3月31日まで）	前期（平成28年10月1日から平成29年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**△1,465**	**△1,510**	**3,548**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△251**	**△36**	**△320**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△527**	**△835**	**△1,120**
現金及び現金同等物の増減額	**△2,244**	**△2,382**	**2,106**
現金及び現金同等物の期首残高	**10,046**	**7,940**	**7,940**
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	**7,802**	**5,557**	**10,046**

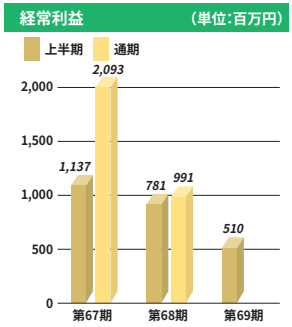
（注）記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

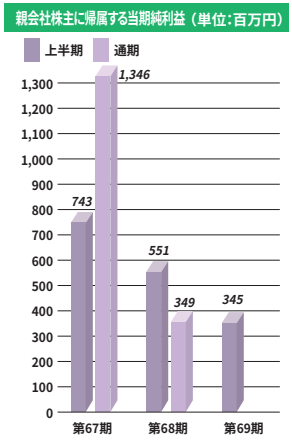
企業集団の業績及び財産の状況の推移

（単位：百万円）

期別 / 項目	第67期第2四半期（平成28年３月期）	第68期第2四半期（平成29年３月期）	第69期第2四半期（平成30年３月期）	前期（平成29年９月期）
売上高	83,641	83,189	74,635	159,919
経常利益	1,137	781	510	991
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	743	551	345	349
1株当たり四半期（当期）純利益	118円46銭	95円31銭	62円59銭	60円81銭
総資産	53,609	49,899	55,318	58,222
純資産	20,250	20,613	21,041	20,823







（注）第１四半期連結会計年度より、会計方針の変更を行っており、第68期第2四半期及び前期の数値につきましては、遡及適用した数値で表示しております。

トピックス

■直営店「ファミマ!!グローバルゲート店」オープン

1階本店舗の様子

5階サテライト店舗イートインスペース

平成29年10月5日に名古屋ささしま地区の複合施設「グローバルゲート」にて「ファミマ!!グローバルゲート店」を開店いたしました。

「ファミマ!!」とは、オフィスビル・大型商業施設内を中心に展開する新スタイルのコンビニエンスストアで、東海地方初出店となりました。その店舗の運営を当社が行っており、1階に本店舗を、さらに5階に「ファミマ!!」店舗最大級のイートインスペースを構えたサテライト店舗を設けております。また、オフィス勤務の方を中心として一般のお客様にもご満足いただけるような売り場づくりや品揃えに取り組んでおります。

今後も地域の特性・顧客ニーズを熟知した店舗運営力と売り場検証に基づくマーチャンダイジング提案により、得意先様との取り組みを推進してまいります。

■「ウィルモール」サイトリニューアル

業務用食材仕入れサイトとして好評をいただいている「ウィルモール」が平成30年4月10日にサイトリニューアルいたしました。

今回のリニューアルでは、スマートフォンの対応やページ表示速度の改善等により利便性の向上を図っております。また、商品におきましてもシーズンに合わせたイベント向け食材を充実させております。

今後もお客様に満足してご利用いただけるように、更なるサービス・利便性向上に努めてまいります。

「ウィルモール」http://will-mall.jp/
～スマートフォン表示～

取締役・監査役及び執行役員（平成30年3月31日現在）

代表取締役 執行役員社長	永津嘉人	常務執行役員	山田伸行
取締役 専務執行役員	神谷亨	上席執行役員	鵜飼和広
取締役 常務執行役員	浜島和則	上席執行役員	林清高
取締役相談役	永津邦彦	上席執行役員	市岡秀男
取締役	竹内和彦	執行役員	久野勝
取締役	髙橋克紀	執行役員	大河内隆司
常勤監査役	鬼頭雅人	執行役員	岩井昭治
監査役	中野克己		
監査役	上田圭祐		

株式の状況（平成30年３月31日現在）

1. 発行可能株式総数　25,800,000株
2. 発行済株式の総数　7,050,000株（自己株式1,576,900株を含む）
3. 株主数　354名
4. 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
永津邦彦	663	12.11
永津眞紀子	335	6.12
トーカン友東会	333	6.09
トーカン社員持株会	283	5.18
株式会社三菱東京UFJ銀行	268	4.89
豊田通商株式会社	222	4.05
株式会社壱番屋	211	3.85
永津嘉人	169	3.08
株式会社大垣共立銀行	160	2.92
第一生命保険株式会社	150	2.74

（注）1. 持株比率は、自己株式（1,576,900株）を控除して計算しております。
2. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、平成30年4月1日をもって株式会社三菱UFJ銀行に商号変更されております。

株主メモ

事業年度	10月１日から翌年９月30日まで
定時株主総会	12月
定時株主総会の基準日	９月30日
期末配当の基準日	９月30日
中間配当の基準日	３月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460-8685） 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話／0120－78－2031（フリーダイヤル）
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載アドレスhttp://www.tokan-g.co.jp/investors/notification/index.html

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

配当金のお支払いについて

第69期中間配当金は同封の「配当金領収証」により、払渡期間内にお受け取りください。また、配当金の口座振込をご指定の方には「配当金計算書」および「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を、ご確認ください。

株主ご優待

毎事業年度末及び毎中間事業年度末の当社株主名簿に、同一の株主番号で１年以上継続して記載または記録（※1）された100株以上ご所有の株主様に対して実施いたします。

※1　同一の株主番号で、当社株主名簿に３回以上連続で記載または記録されている株主様

事業年度末（9月30日）

保有株式数	優待品
1,000株以上	3,000円相当の当社グループ商品
500株以上1,000株未満	2,000円相当の当社グループ商品
100株以上500株未満	500円分のクオカード

中間事業年度末（3月31日）

保有株式数	優待品
1,000株以上	2,000円相当の当社グループ商品
500株以上1,000株未満	1,000円分のクオカード
100株以上500株未満	500円分のクオカード

会社概要（平成30年３月31日現在）

社　　名	株式会社トーカン
設　　立	昭和24年10月
資 本 金	12億4,330万円
代 表 者	代表取締役 執行役員社長　永津嘉人
従業員数	370名
事業内容	食品卸売業
事 業 所	愛知県16　岐阜県１　三重県２　静岡県２　滋賀県１ 長野県１　東京都１　大阪府２　京都府１
ホームページ	http://www.tokan-g.co.jp/

連結子会社
　太平洋海苔株式会社　王将椎茸株式会社